

会議名	平成29年度 第1回スポーツによるまちづくり推進委員会
開催日時	平成30年2月6日(火) 18時30分から20時00分
場 所	市役所3階 第二委員会室
出席委員 (11名)	平中 政明、佐藤 俊子、重永 澄恵、岩間 英昭、高橋 睦美、 野村 一也、宇都宮 直樹、水田 三代春、瀬口 康道、 銭谷 辰典、塩田 賢二
欠席委員 (5名)	平田 武、藤川 剛、宮川 力雄、千々松 正俊、原井 敬太
傍聴者	なし
担当課及び 出席者	文化・スポーツ振興部：姫井部長 スポーツ振興課：川崎課長、熊野主任 文化・スポーツ政策室：舩林室長、隈田主事
会議次第	1. 辞令交付 2. 委員長あいさつ 3. 議事 (1) スポーツによるまちづくりの取組みについて (2) オリンピック・パラリンピックキャンプ誘致について 4. その他
委員長 事務局	1. 辞令交付 2. 委員長あいさつ 3. 議事 (1) スポーツによるまちづくりの取組みについて、事務局から説明。 (2) オリンピック・パラリンピック キャンプ誘致について、事務局から説明。
委員	東京オリンピック・パラリンピックキャンプ誘致活動の進捗状況は。また、パラサイクリングの事業に関しては周知・PRをしっかりとっていくべき。
事務局	日本パラサイクリング連盟の監督とも話をしているが、年に3回～4回で合宿をしたいという意向は聞いている。しっかりと予定を立てていき、パラサイクリングの支援に力を入れたい。課題は周知・

	<p>PR不足の点である。市内の小学校や民生児童委員総会等にも訪れて交流されているため、このような交流の機会を活用して、周知やPRにしっかりと努めていきたい。</p>
委員	<p>平成28年に「山陽小野田市スポーツによるまちづくり推進計画」が策定されているが、この計画に対して進捗状況は。</p>
事務局	<p>基本目標で「週1回以上スポーツを行う割合」と「スポーツボランティア登録者数」の具体的な数値を掲げている。週1回以上スポーツを行う割合はアンケート調査は計画策定の時に行ったが、その後は行っていないため、現在の数値は確認できていない。第二次山陽小野田市総合計画の計画期間が12年となっており、計画期間の中間年の5～6年後アンケート調査を行うことを考えており、その時に数値の確認をしたい。スポーツボランティア登録者数に関しては年々増加しており、目標に向かって計画どおり進んでいる状況である。</p>
委員	<p>基本目標達成のためには、単年度毎での目標設定や計画策定が必要ではないか。</p>
事務局	<p>3月に平成30年度の事業計画を示すためにもう一度会議を行う予定である。「山陽小野田市スポーツによるまちづくり推進計画」と平成30年度事業計画の整合性や検証方法等を考慮したうえで、会議資料として示したいと考えている。</p>
委員	<p>昨年、パラサイクリングの選手に小学校に講演に来てもらった。子どもたちは選手に率直な質問をするが、自分なりに感じるものもある。この影響で子どもたちはオリンピックではなくパラリンピックをテレビで見ようとしていた。子どもがテレビを見ることで親にも影響がある。子どもたちとの交流を切り口に、周知やPRをするという方法は非常に有効であると思う。</p>
委員	<p>子どもの影響は大きく、幼稚園・保育園・小学校・中学校・高校・大学と子どもたちがスポーツに関わり、まちづくりに参画しやすくするためにも、学校教育の部署とスポーツの部署とで連携して事業を進めていただきたい。</p>

委員	平成30年度の体育施設関係の事業内容は決まっているか。
事務局	指定管理者と協議しながら内容を決めていくため、まだ決まっていない。
委員	パラサイクリングやレノファについて興味がある人しかイベントに来ないため、興味がない人たちがイベントに来てもらえるような仕掛けが必要だと思う。
委員	12月に市内で行われたジャパン・ライジングスター・プロジェクト山口県フォーラムに行かせていただいた。講演前までは内容がよくわからなかったが、講演後は行って良かったと思った。また、周囲のみなさんからの評判も大変良かった。更なる周知・PRに努めて欲しい。
委員長	パラサイクリングに関しては全国放送や新聞でも取り上げていただいている。市広報誌やホームページだけでなく、マスコミの協力も得ながら周知・PRを行っていききたい。
委員	スポーツボランティアとは。
事務局	山口県の制度である。本市であればスポーツ振興課が窓口となっている。住所と名前と連絡先をいただいて、県内でのスポーツイベントのお手伝いのご案内をさせていただき、ボランティア活動の普及啓発を図るものである。「山陽小野田市スポーツによるまちづくり推進計画」で掲げているスポーツボランティアも制度に則ったものであり、陸上関係イベントのボランティアが多い現状であるが、今後は様々なスポーツイベントにも活動していただきたいと思っている。
事務局	4. その他 市民館耐震化工事に伴い、当面市民館体育ホールは平成30年度から31年度までの2年間、文化ホールは平成30年度の1年間は閉館となる。4月からは利用ができなくなり、利用者の皆様にはご迷惑をおかけするが丁寧な対応に努める。

	<p>また、平成30年度から第二次山陽小野田市総合計画がスタートするため、「山陽小野田市スポーツによるまちづくり推進計画」についても見直しが必要である。事務局で案を作成し、平成30年度4月以降に委員の皆様で協議をしていただくという方針でよろしいか。</p>
委員	異議なし。
事務局	次回の会議は3月27日（火）の18時30分で予定しており、また文書でご案内させていただきます。